

## 台風接近に伴う係留強化について！

台風シーズンが到来しました。台風が接近する前に最新の気象情報を入手するよう努めてください。また、余裕のある時に係留ロープの確認をし、場合によっては、係留ロープを増やす等の荒天対策を図りましょう。



### 係留不備による事故事例

Aさんは、所有するプレジャーボート係留場所に台風が接近してきたものの、今まで係留索が切れたことが無かったため、今回も大丈夫だろうと思い、船の見廻りや荒天対策を何も行わなかったところ、台風に伴う荒天の影響で係留索が擦り切れ、海上にプレジャーボートを流出させたものです。

**対策** 裏面の「荒天対策のポイント」を励行してください！

第二管区海上保安本部 海の安全推進室

宮城県塩釜市貞山通3-4-1

(代表) 022-363-0111

(直通) 022-365-9609



🔍 マリレよろず屋 検索

マリレ情報よろず屋URL>>> <https://www.kaiho.mlit.go.jp/02kanku/yorozuya/>

# 荒天対策のポイント！

- ☆できる限り**陸揚げし、保管**しましょう！
- ☆陸揚げした場合でも、船体を固縛するなど、**横転・海上への流出防止**に努めましょう！
- ☆できる限り**静穏な漁港に係留**しましょう！
- ☆日頃から**係留索の点検・強化**をしましょう！
- ☆**ロープの擦れによる切断を防止**しましょう！
- ☆**防舷物(フェンダー)**を適切に**設置**しましょう！
- ☆**開口部の閉鎖、排水口の清掃**をしましょう！
- ☆**係留索の長さは、潮汐などの変化を考慮**しましょう！

小型船は、  
できる限り『陸揚げ』



ウォーターアクティビティを誰もが安全に安心して楽しめるように、事故防止のための情報（ウォーターセーフティガイド）を発信する総合安全情報サイトを開設しています。

## Water Safety Guide

JCG 海上保安庁

その手軽さから今後ユーザーの増加が見込まれているカヌー、SUP(スタンドアップパドル)、ミニボート、水上オートバイや遊泳などのウォーターアクティビティについて、誰もが安全に安心して楽しむために知ってほしい情報をまとめた総合安全情報サイト「ウォーターセーフティガイド」を開設しております。是非ご覧ください！



[https://www6.kaiho.mlit.go.jp/info/marinesafety/00\\_totalsafety.html](https://www6.kaiho.mlit.go.jp/info/marinesafety/00_totalsafety.html)

第二管区海上保安本部  
電話番号 022-363-0111

ウォーターアクティビティを楽しむ際は、海に関する知識、利用する乗り物の特性や装備、習得すべき技術、交通ルールなどを、十分理解したうえで海に出ることが大切です。このことが自分の命を守ることに繋がります！

※ウォーターアクティビティとは、水辺でのレジャー活動の総称です。



## Water Safety Guide

JCG 海上保安庁



マリレ情報よろず屋  
～バックナンバーはこちら～

海の安全情報スマホ版サイト  
(沿岸域情報提供システム)

